

(法第 10 条第 1 項関係様式例)

設立趣旨書

1 趣旨

近年、障害のある人々が地域で自立して働くための就労機会は、十分に確保されているとはいはず、特に就労継続支援事業所では継続的な業務量の確保が難しいことから、利用者の働く場が安定しない状況が続いている。

地域においても、障害者の就労支援に関する理解や連携体制は十分とはいはず、事業所と地域企業をつなぎ、安定した作業機会を提供するための体制整備が急務となっている。

本法人は、地域企業等からの業務を適切に受託し、それを就労支援事業所等に提供することで、障害のある人々が継続して働ける環境を整えるとともに、地域福祉の向上に寄与することを目的として設立する。

2 申請に至るまでの経過

代表者は、障害福祉サービス事業所の運営に携わる中で、利用者が継続して働くためには、安定的に業務を受託できる公益的な窓口が必要であると感じていた。

こうした課題を解決するため、賛同者とともに法人設立の準備を進め、定款の作成、役員の選任、設立総会の開催等の手続きを経て、特定非営利活動法人の設立申請に至ったものである。

令和 7 年 11 月 20 日

特定非営利活動法人 とうぎやざー
設立代表者 越智 一久